

島根原子力発電所の運転状況（平成 2 1 年 1 月分）

中国電力担当分

【1号機】：平成 2 1 年 1 月は、全期間原子炉定格熱出力一定運転を行った。

【2号機】：第 1 5 回定期検査のため、平成 2 0 年 9 月 7 日に発電を停止。

1 運転保守状況（中電データ）

Table with 7 columns: 号機, 炉型, 定格電気出力, 営業運転開始日, 1月の設備利用率(%), 1月の発電電力量(万 kWh), 2月19日の状況, 備考. Rows for 1号機 and 2号機.

2 安全協定第 9 条で規定する L C O 逸脱事象（1 月 2 0 日～ 2 月 1 9 日）

該当なし

3 安全協定第 1 0 条で規定する異常事象（1 月 2 0 日～ 2 月 1 9 日）

別紙 2 のとおり

4 放射性固体廃棄物管理状況（中電データ）

1 月末現在

Table with 5 columns: 項目, 1 月末保管量(前月比増減量), 1 月発生量, 1 月処理量, 前月末保管量. Rows for ドラム缶保管量, その他の種類の保管量, 合計.

1 保管能力：3 5, 5 0 0 本

2 処理方法：ドラム缶減容処理、焼却処理

5 使用済燃料貯蔵状況（中電データ） 1 月末現在（単位：体）

Table with 4 columns: 項目, 1 号機, 2 号機, 合計. Rows for 燃料プール貯蔵量, 貯蔵全容量, 容量管理容量.

管理容量 = 全容量 - ( 1 炉心分<sup>1</sup> + 1 取替分<sup>2</sup> )

1 : 1 号機 400 体 2 号機 560 体

2 : 1 号機約 80 体 2 号機約 140 体

島根県担当分

6 放射性廃棄物の放出状況（中電データ）

今月までの放出実績は年間放出管理目標値等を下回っている。

（単位：Bq）

Table with 5 columns: 項目, 放射性気体廃棄物(1月)放射線希ガス, 放射性気体廃棄物(1月)放射性ヨウ素(I-131), 放射性液体廃棄物(1月)トリウムを除く, 放射性液体廃棄物(1月)トリウム. Rows for 原子炉施設合計, 号機別内訳, 年間放出管理目標値, サイトバンカ建物.

1 : 検出限界値 約 2 × 10<sup>2</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

2 : 検出限界値 約 7 × 10<sup>9</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

3 : 検出限界値 約 2 × 10<sup>2</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下

(<sup>60</sup>Co で代表)

4 : 年間放出管理目標値は、平成 17 年 4 月から見直された。

5 : 年間放出管理の基準値を示す

(排気筒モニタ値及び放水路水モニタ値)

（単位：cps）

Table with 5 columns: 項目, 1 月分 (最小～平均～最大), 先月の実績 (最小～平均～最大), 安全協定で定める通報基準値. Rows for 排気筒モニタ, 放水路水モニタ.

6 : この状態が 1 0 時間続くとき

7 : この状態になったとき

7 モニタリングポストの測定結果（敷地境界モニタリングポスト及び環境放射線情報システム）（中電データ、県データ）

（単位：nGy / h）

Table with 2 main sections: 敷地境界モニタリングポスト (中電管理分) and 環境放射線情報システム (県管理分). Rows for 平均値, 最高値, 月平均の変動幅, 過去の最大値.

・平常の変動範囲（上限）を超えた値は、降水の影響と推定される。

・1 月 1 0 日 1 7 時 3 0 分から 1 7 時 4 0 分の間において、敷地境界モニタリングポスト、古浦、深田北、片句、北講武、佐陀本郷、手結の指示値が一時的に上昇する事象が発生した。1、2 号機の排気筒モニタや関連パラメータに異常はなく、発電所のトラブル等に起因するものではないことを確認した。事象発生時に降雪および発雷を観測しており、これらの影響によるものと推定した。なお、該当データについては、欠測値として取り扱った。

上講武は平成 1 9 年 8 月より移設したため、参考値

担当：島根県 総務部 消防防災課 原子力安全対策室
電話 0852-22-5278 FAX 0852-22-5930
中国電力（株）島根原子力本部 広報部
電話 0852-82-9093 FAX 0852-82-3514

(参考) 定例プレスでは掲載しない情報の例示

(1) 環境放射線及び温排水測定結果... 県が実施する調査結果と併せて「環境放射線等調査結果報告書」(四半期報)で公表する。

(2) 島根原子力情報伝送システムの伝送計画及び実績... 環境放射線情報システムやインターネットでリアルタイムで公表している発電所情報の伝送計画及び実績であり、長期欠測等については、その都度事前にインターネット等でお知らせしている。

(3) 地震発生時の発電所の状況連絡... 震度 3 以上の地震が発生した場合、中国電力から各報道機関へ直ちに連絡することとなっている。